



**クリスマスはイエス様のお誕生日です。みんなでおめでとうのお祝いをいたしました！**

「こどものもり」のクリスマスは「サンタさんがプレゼントを持ってきてくれるのを楽しむだけやケーキを食べるだけのお祭りではない、本来のクリスマスの話を伝えていく日と考えて、ゆっくりと静かな流れの中で進んでいます」

園全体がステキなクリスマスの雰囲気に入れ、温かな生活が続いています。

太陽のお部屋は薄暗くカーテンが引いてある中、中央にヨセフとマリア、そして白い布に包まれた赤ちゃんのイエスさまの人形が又子どもたちがこの日の為に焼いたクッキーや園の木の実で飾ったクリスマスツリーが飾られています。

特別にエレクトーンの先生の生の演奏に合わせて年長さんの代表によるちょっと緊張してのキャンドルサービス。先生方の歌ややさしい音色のハンドベルのすてきな曲を聞きながらローソクの温かな光と静かなエレクトーンの生演奏、ちょっとオシャレをした子どもたちと先生たちや父母の会役員のお母さま方と一緒にいつもとちがう厳粛な雰囲気の中でイエス様のお誕生のお祝いが行われました。

ランチルームのテーブルには小さなツリーとキャンドルが灯り、お食事を食べます。



クリスマスは赤い洋服のサンタさんが出てきてプレゼントやケーキだけのお祭り騒ぎではなく、イエス様が生まれたお祝いの日であることを子どもたちに伝えています。

(当園での多くの行事は出来るだけ「本当の意味」をやさしくわかりやすく伝えていきたいと思って取り組んでいます。)

「こどものもり」の子どもたちはみんなに愛されて、祝福されて育ててきていることをこのようなお祝いを通して、感じ取れることを願っています。

自分がお祝いしてもらってうれしい気持ちを今度は他のためへのお手伝いに向けていければと思っています。

いつもの太陽のお部屋と違う雰囲気の中、少し緊張して集いに参加することや上品な心持でいねいに生活する体験やみんなに認められ信頼される生活ができれば、大人になって社会に出てマナーやその場の雰囲気に対応できる魅力ある人になっていられるのではないかと考えています。更にはどの子のお誕生の喜びもみんな心から「おめでとう」と言える気持ちや自分の周りのたくさんの人たちに守られて

ることに感謝する気持ちも身につけていければと思います。こどものもりではこのような体験を通して温かな心、感謝の心、思いやりの心が育つように願っています。



**プログラム**

- キャンドルサービス入場
- すみれ組代表と先生代表
- 1 うた「きよしこのよる」先生
- 2 お話 理事長
- 3 うたと合奏  
「キラキラ星」  
「お星が光る」
- 4 ハンドベル演奏  
「もろびとこぞりて」先生
- 5 お家の方へのプレゼント
- 6 園児へのプレゼント渡し
- 7 うた  
「キラキラ星」英語で  
We wish a Merry Christmas  
番外：理事長先生の英語のうた

**父母の会より良い子へのプレゼントは・・・**

役員さん方が考えてくださり「三つのめばえカルタと本日のお祝いにとケーキをいただきました。

太陽の部屋の「もみの木」の下の白い雪に覆われてプレゼントがありました。



デザートはキャンドルの灯ったテーブルの光を囲んだ温かな雰囲気の中で幼稚園児は昼食後に、保育園児はおやつと一緒にケーキをおいしく食べました。ありがとうございました。お母さま方の温かな心に感謝できる子どもたちに育っていかれると思います。

**子ども達から愛する人へのプレゼントは・・・**

「たくさんステキな気持ちをいただいているお礼に、お家の方へのプレゼントは何にしようか」と子どもたちとの話し合いの中で「クリスマスのクッキーを焼いてあげる！」となりました。

「すみれ組が焼いて、年中と年少で袋に詰める。」と決まり、毎日午前と午後にランチルームで焼きました。

本日子どもたちからの心こもったクッキーを持ち帰りますので、ご家族で感謝してお召し上がりください。



お知らせ： 幼稚園・保育園共に本日持ち帰りました絵本袋を明日にお持ちください。